



2020年8月29日(土) 高峯山(2018m:花の百名山)

(Report by Ikedo)

当初予定されていた8月22日(土曜)が雨で変更になり20日(木曜)に、雄さん、吉松さん、が行きましたが、**熊本さん、池戸**は残念ながらスケジュール調整が出来ず断念、29日(土)の天候がよさそうでリベンジすることに成った。但し、時期が8月末で今年は特に猛暑日の連続であった為、夏の高山植物が残っているか・?と熊本さんは危惧していましたが、結果は如何に?次週の一切経山の足慣らしと思って、ノンビリ、ユッタリ登山を楽しむ。と言うことで、**中島さん**も加わり、3人で行ってきました。

高峯山は田中澄江の花の百名山の一つで、ヤマオダマキ(7月中旬~8月下旬)、その他の高山植物が見どころです。by 熊本。

行程: JR 北陸新幹線 佐久平駅 高峰温泉行バス亭 8時20分 集合

【往路アクセス例】東京 6:52 = (JR 新幹線あさま 601号・長野行) = 8:16 佐久平 (¥5,930)

佐久平駅(701m) 8:25 — (バス ¥1,400) — 9:19 車坂峠

【復路アクセス例】高峰温泉 16:17 — (バス ¥1,400 新宿行) — 16:20 車坂峠 (高峰高原ホテル前) — 17:30

佐久平駅

・佐久平 17:57 = (JR 新幹線はくたか 570号・東京行) = 19:12 東京 (¥5,930)

【歩程】高峰高原ホテル前(1973m) 9:45 ~ (25→55) ~ 10:40 粒ヶ平 ~ (20) ~ 11:00 高峯山(2,108m:10) 11:10 ~ (20→35) ~ 11:45 粒ヶ平 ~ (25→55) ~ 11:50 高峰温泉入浴(35: 昼食) 13:00 → ゲレンデを歩き、車坂峠まで(30分 → 60) 14:00 車坂峠, 高峰高原ホテル 入浴





東京駅出発中島さんは指定席予約、熊本さんと池戸は自由席3人席に1人で佐久平駅到着



佐久平駅からバスに乗る、2人席で、1人でゆったり、車坂峠に到着、バスは1日2便のみ



高峰高原ホテル

標高 2000m24°



メマツヨイグサ



アザミ



早速車坂峠にて記念撮影、黒斑山登山口と同じ！登山口を過ぎると次々と花々が現れ！



ツバキ



イワインチン



ユウガキク



リンドウ



アキノキリンソウ



マツムシソウ



ジャコウソウ



ハクサンフクロ



ウスユキソウ



シラネセンキュウ



ツリガネニンジン



ヤマハハコ



ホタルブクロ



ツリガネニンジン



キオンの群生



クマさん



ツリガネニンジン



シャジクソウ



ハクサンフウロ



エゾウスユキソウ



トンボ



ノイチゴ



アザミ



あまりにも多くの花が現れシャッターチャンス



気持ちの良い登山道



マルハダケとキオンの群生の中で



粒ヶ平到着、花の百名山の名に違わず！



頂上手前の岩！と、更に奥の岩と祠と空



登山口から頂上までは曇っていたが晴れてきた。



高峰山頂上での記念撮影、トンボも祝福！中島さん、力撮のワンショット（タイマー撮影）



頂上、祠の前で記念撮影。



熊本さん力撮、タイマーシャッター10秒後に到着



エゾリンドウ



タチジャコウソウ



ヤマハハコ



シャジクソウ



オオバセンキ？



ハナイカリ



マムシグサ



ワレモコウ



オヤマリンドウ



マツムシソウ



シラタマノキ



シラネセンキュウ



コゴメグサ？



ウスユキソウ



タチジャコウ?



イワインチン



ユウガキク



群生



高峰温泉に向かいます、コロナで温泉は予約制です。高峰温泉到着、早速温泉に入れるか確認



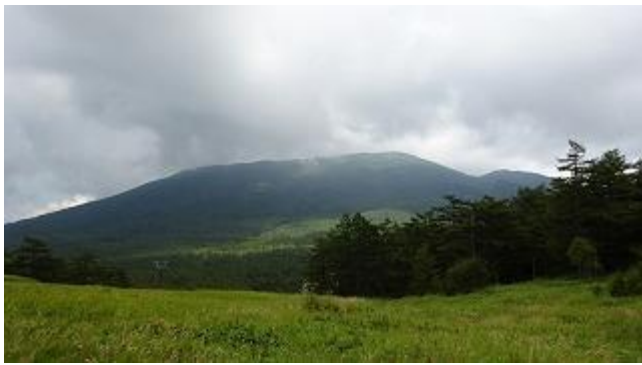
高峰温泉で無事飲泉もある湯あたりの良い温泉に入り、休憩所で昼食を済ませました



高峰温泉を後にしてスキー場のゲレンデを散策しながら高峰高原ホテルに向かいます



ここからゲレンデを散策しますよ！ 行ったことないけど? by 熊本さん、軽快に下っていく。



あれは、黒斑山。 最高だね！気持ち良い風も吹き、花も咲いている



ムラサキツメクサ



ヤナギラン



キツリフネソウ



ゲレンデ散策



ワレモコウ群生



ウメバチソウ



高峰高原ホテルでも入浴し、ふろ上がりのビールで乾杯、 クマさん会 2 例目ですね、
温泉のハシゴ、高峰温泉と高峰高原ホテルでの温泉三昧。



楽しんだよね！帰りのバスに乗ります



車坂峠にある山の神鳥居



午後から晴れ、帰り際に車坂峠から見た青空



午後 1 本しかない、最終バスに乗り込みました



帰りは自由席で恒例の車内宴会が出来るほどの込み具合！
花の百名山、高峰山と温泉三昧を楽しんだ 1 日でした、高峰温泉は、湯加減もよく、
入ったら出たくない程の良い温泉でした。